

2021 年度実施概要

教育委員会名

| |
|----------|
| 阪南市教育委員会 |
|----------|

採択活動名

| |
|-------------|
| 地域に根ざした海洋教育 |
|-------------|

取り組みの概要

海洋教育パイオニアスクールプログラム地域展開部門の最終年度として、企画運営部会を中心とした海洋教育副読本の作成など、以下の取組みを実施した。

○海洋教育推進協議会及び企画運営部会の実施状況

【海洋教育推進協議会】

- ・第1回協議会 6月30日（水）

会長・副会長等を選出するとともに、昨年度の事業報告及び決算報告を行った。また、今年度の事業計画案、予算案についての協議を行った。

- ・第2回協議会 11月26日（木）

副読本作成の進捗状況及び2022年度の「海洋教育パイオニアスクールプログラム 地域展開・アドバンス部門」への申請内容について事務局から示し、協議会委員からの助言をいただいた。

【海洋教育企画運営部会】

- ・第1回企画運営部会 6月4日（金）

今年度の各校の担当者が集まり、各校の実施計画について共有、意見交換を行った。また、教材や指導案等の作成及び今年度の市の取組（研修会、実践報告会等）、副読本の作成について協議を行った。

- ・第2回企画運営部会 7月27日（火）

海洋教育研修会の実施方法等について協議及び副読本のページ構成や内容についての検討を行った。

- ・第3回企画運営部会 8月30日（月）

副読本の印刷製本を行う業者も参加し、副読本の作成にあたっての具体的な作成方法や編集スケジュールについて共有を行った。

- ・第4回企画運営部会 9月30日（木）

各校担当者が作成した紙面を持ち寄り、内容の共有を行った。参加した印刷製本業者より指摘のあった紙面構成について、期日までに修正することを確認した。

- ・第5回企画運営部会 10月8日（金）

本年度の各校の活動状況について共有するとともに、今後の活動（実践報告会、教職員対象研修等）について協議を行った。また、次年度の活動方法及び予算等についての協議も併せて行った。

- ・第6回企画運営部会 11月22日（月）

次年度の海洋教育パイオニアスクールプログラムの申請内容について協議を行うとともに、副読本作成の進捗状況の確認、実践報告会の内容についての検討を行った。

- ・第7回企画運営部会 12月9日（木）

副読本作成の進捗状況を確認し、各担当の紙面について検討を行った。また、海洋教育研修会、実践報告会の実施方法について協議を行った。

・第8回企画運営部会 1月13日(木)

実践報告会の開催について、協議を行った。また、今年度のまとめに向けて、実践記録集の作成等についての確認を行った。

○教育課程特例校について

2022年度の教育課程特例校については申請はしていない。

2023年度の特例校の申請については、実施校5校と協議をしていく予定である。

○公開授業の実施

教育課程特例校である西鳥取小学校において、海洋教育科の授業公開を行った。

日時：令和3年11月9日(火)第6校時

学年：第4学年

単元名：「アマモの大切さを伝えよう」「アマモ場の生き物を守ろう」

本時の目標：海洋ごみから海の生き物を守るための方法を考え、周りの友だちに伝えることができる。

○海洋教育研修会の開催

8月に市内教職員対象の研修会として、午前中にNPO海辺つくり研究会理事 木村 尚 氏、NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター専務理事 岩井 克巳 氏、同センター 河原 美也子 氏を講師として講演会を開催するとともに、午後には実際に市内の海に出て、実践的な研修を行う予定であったが、開催直前に新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発出され、やむなく中止することとなった。

その代替として、予定していた岩井氏、河原氏による講演を行う研修会を令和4年1月から2月にかけてオンデマンド配信の形式により行った。研修会は、実施校だけでなく他校園の教員及び初任者教員も対象とし、海洋教育を行う意義や、各校で海洋教育を行う際の活動計画の立て方等について学び、指導技術を習得するとともに各学校が取り組める実践内容を増やすことで、持続可能な海洋教育の実施体制の構築を図ることをねらいとして開催した。

○外部機関との連携

海洋教育を実施する各校において、NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センターや市内の漁港、近隣の水産試験場と連携を図り、活動を行っている。また、男里川環境保全委員会、貝塚市立自然遊学館、きしわだ自然資料館など、地域の沿岸環境保全や環境学習に取り組んでいる団体や博物館からも活動に対して協力をいただいている。

また、今年度は大阪府岸和田土木事務所等が主催する「私の水辺」大発表会において、小学校の海洋教育の取組みをまとめたポスターを出展し、地域に広く取組みを発信することができた。

○海洋教育実践報告会の開催

今年度も集合型の開催ではなく、各校の取組みを動画にまとめ、タブレットを使って紹介しあう活動を行った。動画を観た児童はタブレットを使って感想を記入し、その感想を交流することで自校の実践をさらに深めていくための参考とすることができた。

実施校が作成した動画については、市のウェブサイトにも掲載し、各校の活動を広く発信している。

○その他教育委員会としての取組み

- ・大阪府庁及び市のSDGs担当課と連携し市内の小学校において海洋プラスチックごみなどの内容を含めたSDGs講座を実施した。
- ・1月14日（金）には、「海の万博」セミナーに参加し、市の海洋教育の取組みについて発表を行った。
- ・2月25日（金）には、近畿地方整備局が主催する大阪湾再生推進会議に市教育委員会担当者が参加し、市の海洋教育の取組みについて、情報提供を行った。

活動参加校名

| |
|---------------|
| 1. 阪南市立尾崎小学校 |
| 2. 阪南市立西鳥取小学校 |
| 3. 阪南市立下荘小学校 |
| 4. 阪南市立舞小学校 |
| 5. 阪南市立上荘小学校 |